

新潟大学 倫理審査委員会 オプトアウト書式

| | |
|---------------------------------------|---|
| ①研究課題名 | 同種造血細胞移植に対する予後予測因子の検討 |
| ②対象者及び対象期間、過去の研究課題名と研究責任者 | 1992年10月から2026年12月までの間に、新潟大学医歯学総合病院血液内科で同種造血細胞移植を施行した患者さんを対象とします。 |
| ③概要 | <p>同種造血細胞移植は、一定の確率で原疾患の再発を認めます。また、大量の抗癌剤や免疫抑制剤、全身への放射線療法をおこなうため、様々な合併症が起こることがあります。</p> <p>造血細胞移植成績を予測する因子はこれまで、疾患・病期・年齢・移植前臓器不全・採血結果(CRP, フェリチンなど)などが知られていますが、一方で、様々な新規の予後予測因子の検討も精力的に行われています。</p> <p>本研究は同種造血細胞移植に関与すると思われる因子について網羅的な解析を行い、全生存率・再発率・非再発死亡などについて解析を行い、新規の予後因子を発見することや、新たな予後予測モデルを提唱することで、移植成績の向上につなげることを目的としています。</p> |
| ④申請番号 | 2022-0254 |
| ⑤研究の目的・意義 | 新規の予後因子を発見することや、新たな予後予測モデルを提唱することで、移植成績の向上につなげることを目的としています。 |
| ⑥研究期間 | 倫理審査委員会承認日から2027年3月31日まで |
| ⑦情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。） | 診療録を元に、同種造血細胞移植後の予後に与える影響について検討します。使用するデータは個人が特定されないように匿名化を行い、研究に使用します。本研究は本施設のみで行います。研究の成果は、学会や専門誌などの発表に使用される場合がありますが、名前など個人が特定できるような情報が公表されることはありません。 |
| ⑧利用または提供する情報の項目 | 診療録をもとに、診断名、病理組織型、移植の種類(自家、同種)、年齢、性別、病歴、身体所見、血液検査結果(血液学的検査や生化学検査、ウイルス学的検査など)等を利用します。 |
| ⑨利用する者の範囲 | 新潟大学および以下の共同研究機関等で利用いたします。 新潟大学 血液内科 柴崎 康彦 |
| ⑩試料・情報の管理について責任を有する者 | 新潟大学 血液内科 柴崎 康彦 |
| ⑪お問い合わせ先 | 本研究に対する同意の拒否や研究に関するご質問等ございましたら下記にご連絡をお願いします。 所属：新潟大学医歯学総合病院 血液内科 |

| | |
|--|-----------------|
| | <p>氏名：柴崎 康彦</p> |
|--|-----------------|

Tel : 025-368-9026

E-mail : ya-shiba@med.niigata-u.ac.jp